



2012-13 年度 R I のテーマ「奉仕を通じて平和を」
R I 会長 田中 作次 (Peace Through Service)
八戸南ロータリークラブ会報

例会日：毎週木曜日 12：30 例会場：八戸パークホテル



ガバナー 松本 康子 会長 熊谷 道雄 幹事 伊藤 斉 会報委員長 山子 則男
ホームページ：http://www.hi-net.ne.jp/~hsrclub/ Email：hsrclub@hi-net.ne.jp
RI 第 2830 地区ホームページ：http://www.rotary-aomori.org

第 1835 回例会記録 環境保全委員会担当例会
2013 年 5 月 23 日 (木) 点鐘 12：30

レポート NO.1277

1835 回例会要旨

- ・ 会長要件
- ・ 幹事報告
- ・ 各委員会報告 (出席、親睦)
- ・ 環境保全委員会担当例会

ゲスト

後村胤樹さん、長谷川遥菜さん、朴香さん (八高 I A C) 長利牧先生 (I A 顧問教諭) ビジター

分枝勝則様 (八戸東 R C)

会長要件 村上副会長

年に 2,3 回八高インターアクトの方が来て話すのを楽しみにしています。会長が所用で、代理は何を話しても良いと言われましたが、先週に続いて奇しくも 2 回目のスピーチです。

始めにちょっと私の心境を話してからスピーチします。先週例会後のコーヒータイムである方に『村上さんは真面目過ぎると』言われ、先週は何を話したのかと疑心暗鬼です。人間は弱いもので、話しながら(緊張で)手が震えています。こういう状態の中で頑張っているのを垣間見てほしいです。

仕事の関係である会社の新入社員の研修会に呼ばれて行きます。3 分間スピーチをやりませう。本当に入ったばかりの、新入社員の方の話しを聞いてゾクッとします。マイクに向かって緊張し、真剣に話している姿や真っ赤になって話す姿等に真剣さを感じます。世俗にまみれた私、何人もの人を使っていますが、反省させられるような言葉も出てきます。そして若い人は良いなと思います。それに比べ 2,3 年たった方は心に訴えるものがないです。マイクに向かう姿や上手く 3 分間に収めて考えていますが、迫力がありません。研修会ですので会社や自分を見つめ、どういう風に持って行くか等ですが、研修会が終わった後、現場へ戻ると落差が出るのかもしれませんが。また若い人が職場へ



出席報告 清川出席副委員長

正会員 44 名出席免除会員を除く会員 35 名中
本日の例会は免除会員 3 名を含む 23 名出席率 61%
前々回例会：お花見例会でした。

行った時の受け入れ方などがあり、知らないうちに本当の自分を世に出せなかったり、出さないようにしているのかもしれませんが、淋しい思いになります。せっかく人間として生まれて、自分の思った事や、やりたい事、改正したい事があれば言ったりやった方が良いと思います。

若い人は、初恋等もあると思います。相手が崇高に見えてきて、足元にも及ばないと思うでしょうが、その人のレベルまで自分を持っていくよう切磋琢磨することで、自分を保持する力になります。そして対等に付き合えるようになる力を蓄える事だと思ひます。私自身結婚して夫として、父として家族に恥ずかしくないようにと思っています。しかし家族は慣れた生活となりますので、(今日のように)素晴らしい生徒とも相対したいと思ひます。

ロータリーの皆様も乗り越えるハードルもやるべき仕事もいっぱいあると思ひますが、自分の持っている力を保つよう努力し、改革できるようにして欲しいと思ひます。そして家族のためになるように、自分を変えることや、信用されるには時間がかかりますが、こうしたいと常に頭に描き、タイミングをはずさないようにしていきたいものです。八高インターアクトの皆さんも色々なハードルがあると思ひますが、自分がこうしたいと描き、タイミングを外さずに行って欲しいと思ひます。

幹事報告 伊藤幹事

- * 今日、青森 R C の 60 周年式典で小原会長エレクトが参加しています。
- * 移動例会の場所が変更になりました。6 月 20 日はワシントンホテルとありますがパークホテルになりました。



ニコニコ・ボックス 平光親睦委員

伊藤幹事: 八高インターアクトの皆さん今日は宜しくお願いします。

黒田PG: RIの運営審査委員会に出席のため、シカゴへ行ってきました。

村上会員: アクトの皆さん、今年も若々しい爽やかなスピーチ期待しています。

米内会員: 八高の皆様今日はありがとうございます。

平光会員: 八高の皆様宜しくお願い致します。

環境保全委員会担当例会

米内委員長:

今日は八高インターアクトの皆さんと長利先生に御出で頂いてお話しをしていただきます。先日の蕪島清掃はありがとうございました。あの辺は国立公園になります。生徒の皆さんには清掃の地域の取り組みなどをお話していただきます。



後村胤樹さん:

こんにちは八高3年生の後村です。今回初めて清掃する側として蕪島を見ました。蕪島は八戸市の名勝地で、市内からも多くの観光客が見えるので、ただゴミを拾うだけではなく、観光に来る人が気持ちよくすごせるようにと思いながら清掃しました。砂浜あたりのペットボトルや蓋などを拾い岩場に移りました。一番ゴミが多かったのは砂場と神社の岩場などでした。死角になっていたので、使い捨てカメラやカップラーメンの容器等が岩陰に沢山ありました。IAの目標の一つに美化運動をあげ、校内清掃だけでなく地域にも広げ、八高生にも知ってもらい一人でも多くの方が協力してくれる事を願っています。



長谷川遥菜さん:

私をはじめで参加しました。僅かな時間でしたが、充実していました。風が強く肌寒い一日でしたが部員全員が一生懸命取り組み、私自身も楽しみながら活動しました。ただ清掃しながら地域の人々の蕪島に対する温度差を感じました。海外から漂着するゴミはいた仕方ないとしても、地元の人が出す煙草の吸殻や花火の燃えカス、空き缶などが岩と岩の間にあり、地元の人が出していると思いました。これではボランティアが頑張っても切りが無いと思います。芸能人も来る有名なスポットで八戸の象徴である蕪島は宝です。地域の方に汚されるのは哀しいことです。これからはボランティアと共に価値を見直



して欲しいですし、不当にゴミを投棄する場合は罰金を科すなどの取り組みをしたら良いと思いました。私は大学へ進学し、八戸を離れると思いますが、後輩がロータリーの方々と一緒に活動を続けることを願います。

朴香さん:

先日蕪島清掃に行き頑張ってきました。思ったよりもゴミが散乱していました。うみねこや海の生物がこのゴミや有害物質を口にし、体に害を及ぼせば地球環境にも良くありませんし、海も汚くなり周辺地域の人にも嫌だと思います。清掃をして周辺の方に喜んでいただければ幸いです。



今年1月のアクトの翼で台湾へ行ってきました。長谷川さんと一緒でした。現地の高校生と英語や日本語を使って交流しました。伝わらないところもあったり、言葉の壁もありましたが文化財や人々の生活様式を見て、カルチャーショックもありましたが、自分の視野を広げられました。台湾へ行く機会を与えられて幸せでした。ありがとうございました。

米内委員長:

高校生の目から見た意義や取り組みなど新鮮な意見を私達は聞かせていただきました。今後とも宜しくお願い致します。最後に先生から一言お願いします。

長利顧問教諭:

こんにちは今年顧問をしています。もう一人いますが、1年生の担任で来られませんでした。今日は例会にお招きを頂いてありがとうございます。IACに昨日新入生が1名増え11名になりこれから益々活発になって行くのかなと思います。これから年次大会やアクトの翼でお世話になる機会が多々ありますがこれからも宜しくお願い致します。

